

仙台西多賀病院 地域医療連携室だより

vol.61

副院長 整形外科 両角 直樹

平素は当院との連携におきまして、地域の医療機関の皆様には格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は2年以上にわたり、私たちの生活や社会活動に大きな影響を与えています。当院では感染対策チームを中心とした対策でクラスター発生には至っていませんが、診療制限を余儀なくされる事態が散発的に起こっています。このような状況下で当院整形外科への紹介患者は、令和4年4月157件、5月157件、6月179件とコロナ禍以前とほぼ同等でした。3か月間で多かった疾患は腰部脊柱管狭窄症143件、頸髄症など頸椎疾患76件、腰椎椎間板ヘルニア70件、腰椎すべり症33件、特発性側弯症27件、脊椎圧迫骨折22件などです。約30%の患者さんが入院治療を要し、その中の約70%の方に手術が行われていました。手術は各月平均約65件と手術件数もコロナ禍以前とほぼ同等でした。

コロナに感染したり濃厚接触者となるのはもちろんですが、外出機会の減少などで脊椎や関節など運動器疾患を抱えている方の日常生活の機能低下が危惧され、整形外科としての役割はより一層重要になっていると思います。まだまだ、様々な制約や対策が必要な状況ですが、地域医療機関との連携をさらに深め、状況に応じて求められる医療を提供できるように、職員一同力を合わせていきたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

オンラインの病院説明会について

看護部では看護師確保への採用活動のためZOOMでのオンライン病院説明会を開催しています。病院主催と県主催に参加し、8月は週1回30分で病院の概況や看護部の特徴を伝えています。病棟の特徴や仕事の様子、病棟の雰囲気を感じてもらえるような内容にしています。各病棟の新人看護師や先輩看護師に参加してもらい、現場の生の声を聞くことができ、学生からの質問にも答えています。

パソコンの小さい画面を通しての対面ではありますが、多くの看護学生が就職先に選んでもらえるよう仙台西多賀病院の魅力を伝えています。それがよりよい人材の確保につながることを期待しています。

副看護部長 沖津まゆみ



食べ過ぎ注意報 発令！

乙女心と秋の空とは言ったもので、秋の天候は変わりやすく、また、夏の疲れがどっと出てくるので、一年の中でも、特に自分の体調を気かけなければなりません。実りの秋、旬のおいしい食べ物がたくさん出てきます。その日の気温や体調に合わせて、食材を選んだり、食べる量にも意識してみましょう。

ゆっくりよく噛んで食べましょう

血糖が急上昇すると、その分降下も早くなります。そうすると、空腹になり、さらに食欲が増します。

スパゲティ、パンなどの糖質に偏った食事には野菜のおかずをプラス、砂糖をたくさんつかったお菓子などは1回に食べる量を見直しましょう。

食事時間が早い場合は、10～15分以上を目標にしましょう。

消化に良いものを選びましょう

- ・消化に良いもの…大根、納豆・ヨーグルトなどの発酵食品
- ・疲労回復効果のあるビタミンB群…きのこ、豚肉
- ・ストレス緩和のビタミンC…いも類



身体を温めましょう

- ・湯舟に浸かる
- ・暖かい飲み物を飲む
- ・根菜類、冬が旬の食べ物を食べる
…ごぼう、大根、蓮根、しょうがなど



旬の食材で1品：さつまいもプリン



1個あたり 75kcal

材料(6人分)

- ・さつまいも 中1本
(正味200g)
- ・牛乳 150ml
- ・砂糖 20g
- ・ゼラチン 5g

作り方

- ①さつまいもは皮をむき、2cmくらいの輪切りにして水にさらした後に、竹串がすっと通るまで茹でる
- ②熱いうちにマッシュし、粗熱をとる
- ③②に牛乳、砂糖を入れ、ミキシングする
- ④ゼラチンに大さじ1のお湯をいれてふやかしたものを③に入れ、さらにミキシングする
- ⑤器に入れ、冷やし固める

さつまいもは食物繊維が豊富で、ビタミンCが入っています。さつまいもの自然な甘味を味わってみてください。温かい飲み物と一緒に食べると満腹感UP！

退院調整看護師紹介



当院には、高齢の患者さんや神経筋難病による呼吸器等の医療処置が必要な患者さんが多く入院しています。そのため、地域医療連携室では退院後も医療の継続や在宅サービス等の在宅医療・介護の提供が必要となることから、社会福祉士、保健師、看護師、心理療法士、事務の多職種により、前方連携・PFM・後方連携・医療相談・認知症疾患センター事業などを行っています。さらに本年6月からは退院調整看護師を2名増員し、後方連携の体制強化を図りました。

引き続き患者さんの意向に寄り添い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが継続できるよう地域の皆様と密な連携が出来るよう取り組んでいきたいと思っております。

何かお困り事やご相談がありましたら、地域医療連携室まで御連絡ください。

地域医療連携係長 堀籠 ゆき

退院後訪問指導 はじめました

この度、当院認知症ケアチームでは認知症患者さんへの退院後訪問指導を開始致しました。退院後訪問指導とは、医療ニーズが高い患者や認知症患者が安心・安全に在宅療養へ移行・継続できるよう、医療機関が退院直後において行う訪問指導のことで、診療報酬に基づき実施されています。当院ではMSW・認知症看護認定看護師の2名で訪問し、ご本人の状態確認をはじめ、入院中のご様子の共有や症状に合わせたコミュニケーション・ケア方法についてのアドバイスや、職員を対象とした学習会を実施させていただいております。

まだまだ試行錯誤の段階ではありますが、認知症があっても「住み慣れた地域の良い環境で、その人らしく暮らし続けられる社会の実現」の一助となれるよう努めて参ります。今後ともよろしくお願い致します。

認知症看護認定看護師 西川 菜央



仙台西多賀病院 医療機器共同利用のご案内



医療機器共同利用とは、診療科（脳神経内科、整形外科など）へ紹介をせずとも開業医の先生方の指示オーダーで、当院の医療機器（SPECT-CT・MRI・CT・骨密度測定装置）を自由にご利用いただくことができるシステムのことです。

SPECT-CT装置 SIEMENS Symbia Intevo



MRI装置 SIEMENS AERA 1.5T



SPECT-CT装置
案内動画はこちら
からご覧いただけます



CT装置 Canon Aquillion RXL



骨密度測定装置 HOLOGIC Discovery Wi



医療機器共同利用
案内動画はこちら
からご覧いただけます



ご予約・お問い合わせはこちらまでご連絡ください。
☎ 放射線科直通番号 022-245-2264（担当：なすかわ）

傾聴 ボランティア



当院には7団体113名のボランティアさんのご登録があり、コロナ禍前には当院にて患者さんとの交流、清掃活動など様々な活動のご支援頂いておりました。

コロナ禍のためボランティア活動が中止となり約2年半が経過しようとしています。そんな中、新たな取り組みとして東北学院大学セツルメント会の学生さんご協力の下、「傾聴ボランティア」という患者さんのお話し相手になる活動をリモート形式で実施しております。患者さんからは「気分転換になった」「趣味の話で盛り上がった」「久しぶりに学生さんと話せて良かった」など好評の声を頂いており、次回のボランティアを心待ちにしている患者さんも多くいらっしゃいます。面会や外出の制限が続いておりましたが、ボランティアさんのこのような活動のお陰で患者さんも充実した時間を過ごせています。今後も患者さんが社会とのつながりを直に感じられるような支援体制をボランティアの方々と築けたらと思います。

七夕に願いをこめて

今年も仙台七夕の時期に当院外来に七夕飾りを設置しました。昨年、長引くコロナ禍に少しでも患者さん方の癒しになればと院長先生の提案により始めたものですが、4メートル近くもある大きな吹き流しはやはり見ごたえを感じていただけたようです。外来にいらした患者さんはもちろん、入院している患者さん方も売店や理髪店に行くたびに足を止めて2階の手すりから見ていらっしゃる様子を目にしました。また、皆さんの願い事を短冊に書いていただけるよう、外来正面に笹飾りと短冊を用意したところ、「早くコルセットが外せますように」「家族みんな健康で過ごせますように」などの願い事がたなびいていました。

これほど長引くとは思っていなかったコロナ禍ですが、今年も皆さんのささやかな癒しになっていれば幸いです。皆さんの生活が健康で豊かなものでありますように…七夕に願いを込めて。



区 分		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
整形外科	せぼね	新患	古泉 豊	川原 央		山屋 誠司	国分 正一
		再来	国分 正一	国分 正一	川原 央	古泉 豊	国分 正一
			山屋 誠司	両角 直樹		鈴木 学	
	関節	新患			田村 則男	田村 則男 (第1・3・5週)	
		再来			大出 武彦 (第3水曜日休診)		田村 則男
	せぼね・関節		須田 英明	須田 英明	須田 英明	須田 英明	
	側弯症						両角 直樹 ※1
	脳神経内科	新患	馬場 徹	高橋 俊明	武田 篤	吉岡 勝	金原 禎子
				田中 洋康		大泉 英樹	
		再来	武田 篤	吉岡 勝	武田 篤	大泉 英樹	田中 洋康
菊池 昭夫					高橋 俊明		
内 科			苅部 明彦 (循環器専門) ※2	長崎 明男 (第2・4週)			
リウマチ内科			星 陽介				
小児科	新患・再来	小林 康子 (成長発達)	小林 康子	午前 小林 康子 (乳児健診・予防注射) 午後 小林 康子	小林 康子		
脳神経外科		永松 謙一 ※3				永松 謙一 ※3	
泌尿器科				東北大学医師 (第2・4週)	武弓 俊一		
遺伝カウンセリング						午後 苅部明彦または 高橋俊明 ※2	
もの忘れ外来 ※4		大泉 英樹	武田 篤	馬場 徹	佐久間博明または 荒井啓行	金原 禎子	
禁煙外来		当面、診療休止 ※詳細はホームページをご参照ください。					
歯 科						佐藤 敦 ※5	

外来担当表

令和4年11月1日 現在 ※1 脊柱側弯症の新患患者様のご紹介は、側弯症外来日(金曜)にお願い致します。
 ※2 内科火曜日の循環器専門外来及び金曜日の遺伝カウンセリング外来は完全予約制です。
 ※3 脳神経外科は主にパーキンソン病に関連した診療を行っています。
 ※4 もの忘れ外来は診療情報提供書が必須で完全予約制です。
 ※5 歯科外来は主に入院患者の診療を行っています。



独立行政法人国立病院機構
 仙台西多賀病院

〒982-8555
 宮城県仙台市太白区鉤取本町2丁目11-11
 ◎電話：022-245-2111(代表)
 ◎FAX：022-243-2530
 ◎URL：http://www.nishitagahosp.jp/
 地域医療連携室(直通)
 ◎電話：022-245-1810
 ◎FAX：022-245-1811

発行 行/仙台西多賀病院地域医療連携室
 発行責任者/地域医療連携室長 高橋 俊明

※仙台地下鉄を利用して来院される場合は八木山動物公園駅または長町南駅をご利用ください。
 ※東北道を利用して来院される場合は仙台南ICをご利用下さい。(東北道～山田ICまた、山田IC～東北道はご利用できません。)

